

ドイツ・イノベーション・アワード ゴットフリード・ワグネル賞 2015 募集

ゴットフリード・ワグネル賞について

ゴットフリード・ワグネル賞は、モビリティ、マテリアル、ライフサイエンス、エネルギーとインダストリーの分野における若手研究者による応用志向型の研究を募集します。

本賞は、日独間の産学連携を促進することと優れた日本の若手研究者の支援を目的として、技術革新を重視するドイツ企業により創設されました。日本の優れた若手研究者による豊かな未来を創造する革新的な研究成果に与えられます。

ドイツ・イノベーション・アワードは、1868 年に来日し、日本の科学界と教育界に大きな足跡を残したドイツ人科学者、ゴットフリード・ワグネルにちなんで名付けられました。

応募資格

日本の大学・研究機関に所属する 45 歳以下の若手研究者(応募締切日時点)

応募対象

モビリティ、マテリアル、ライフサイエンス、エネルギーとインダストリーのいずれかの分野における応用志向型の研究で、現在進行中の研究、または過去 2 年以内に完了した研究成果

モビリティ

- ・ 自動運転車、自律走行車
- ・ クリーン自動車(代替駆動システム、ハイブリッドカー、電気自動車、二酸化炭素排出量の削減、自動車軽量化など)
- ・ コネクテッドカー、高度道路交通システム、インフラストラクチャー
- ・ 公共交通
- ・ ヒューマン・マシン・インターフェース

マテリアル

- ・ バイオ材料
- ・ 機能性材料(エレクトロニクス、光、半導体、バッテリー、触媒用などへの応用)
- ・ 構造材料(高強度・軽量)
- ・ 革新的化学および材料プロセス

ライフサイエンス

- ・ 医薬品
- ・ オーダーメイド医療
- ・ 医療技術

- ・ 医療機器、診断技術
- ・ 作物防除、植物バイオテクノロジー

エネルギーとインダストリー

- ・ 再生可能エネルギーとエネルギー貯蔵
- ・ スマートグリッド技術
- ・ 次世代ものづくり技術
- ・ 自動制御とロボティクス
- ・ 「モノのインターネット」

賞金

250 万円

原則として授賞は各分野 1 件、計 4 件

副賞

希望するドイツの大学・研究機関に最長 2 カ月間研究滞在するための助成金

審査方法

本賞の共催企業の技術専門家による予備審査の後、常任委員と専門委員から構成される選考委員会において、受賞者を決定します。

選考委員会

委員長

相澤 益男 独立行政法人 科学技術振興機構 顧問
東京工業大学 元学長

常任委員 (50音順)

岸 輝雄 新構造材料技術研究組合 理事長
藤嶋 昭 東京理科大学 学長
山極 壽一 京都大学 総長

専門委員

日独の科学者 で構成され、毎年委員長が委嘱します。

応募方法

電子申請システムで受け付けます。詳細については、ドイツ・イノベーション・アワードのホームページをご覧ください。

www.german-innovation-award.jp

募集期間:2014年11月4日(火)~2015年1月12日(月)必着

提出書類の使用言語:英語

主催

ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京
在日ドイツ商工会議所

共催

BASFジャパン株式会社
バイエル ホールディング株式会社
ポツシュ株式会社
コンティネンタル・ジャパン
エボニック ジャパン株式会社
メルセデス・ベンツ日本株式会社/三菱ふそうトラック・バス株式会社/メルセデス・ベンツ・ファイ
ナンス株式会社
メルク株式会社
シェフラー・ジャパン株式会社
シーメンス・ジャパン株式会社

特別協力

ドイツ学術交流会
ドイツ研究振興協会

協力

フラウンホーファー研究機構
ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会

後援

ドイツ外務省
ドイツ連邦教育研究省
独立行政法人 科学技術振興機構(平成27年4月より「国立研究開発法人科学技術振興機構」に
名称変更)
独立行政法人 日本学術振興会

お問い合わせ

〒102-0075
東京都千代田区三番町2-4 三番町KS ビル5F
ドイツ 科学・イノベーション フォーラム 東京

ドイツ・イノベーション・アワード事務局

Tel : 03-5276 8827

info@german-innovation-award.jp